

平成30年10月10日

川西市長 大塩 民生 様

川西市上下水道事業経営審議会

会 長 藤井考樹

川西市上下水道事業経営審議会答申

川西市上下水道事業経営審議会は、平成30年4月26日付けで諮問のあった川西市水道事業経営について別添のとおり答申するとともに、下記の事項を申し添える。

今後の水道事業経営にあたっては、本答申の趣旨を尊重され、なお一層、経営の効率化、サービスの向上に努めるとともに、市民が必要とする情報を的確かつ積極的に提供するなど、市民の理解と協力を得るための努力を引き続き行っていただくことを強く願うものである。

記

水道は、市民生活はもとより産業経済活動を支えるうえで重要な都市基盤施設であり、その安定的かつ強靱な運営が不可欠である。本審議会は、社会経済環境の変化等により水需要が減少する一方で、水道施設の取替・更新に係る支出が今後増大していくことが見込まれることから、厳しい経営を余儀なくされている川西市水道事業の現状を踏まえながら、将来のあるべき姿について検討してきた。その実現に向けて引き続き上下水道局の全職員が一丸となって鋭意努力を続けていくことが求められるが、そのような努力を続けてもなお、現在の経営体制のままでは水道事業の健全な維持が困難になることが予測されることから、水道事業の現状に照らしつつ、民間活用、広域連携、料金体系の見直し等を総合的に勘案して、可能な施策を適宜適切に実施に移すことによって、健全な財政基盤を確立することが必要である旨を申し添える。